

東日本大震災復興支援特別紙面

Vol.9

RA
 Media Team
 復興支援メディア隊


津波に水没した唐丹小学校のグラウンド。球場・校庭が使えなくなったためゼロから作り直し、立派な球場にした。バット・グローブ・ボール・グラウンド全てが揃った。

全て揃った。



生徒会の取り組み、地域の施設に贈ったプランター。私達の想いはひとつ、そして願いもひとつ。

想いはひとつ 願いもひとつ。



夏になれば、毎日のように泳いでいたあの頃に、早く戻れる日を待っている。

思い出はずっと変わらない。

被災地の子供たちが撮った 写真の中にみる 復興への足音

今回の東日本大震災で被災された皆様にご覧いただきありがとうございます。大震災は日本全体に大きな被害を及ぼす大惨事となりました。しかし、被災地の復興活動は今も大きく動き続けています。NPO法人映像情報士協会が中心となって立ち上げられた「復興支援メディア隊」は、被災地の映像情報を大量に配信することで風評被害の影響軽減を目指しています。その活動の一つとして、被災地の小中学生ら子どもたちにカメラを提供し、子どもたちの眼がとらえた復興の真実の姿を発信しています。震災後、被災地やその近隣支援地はもとより、日本中から助け合いの動きが起こり、「秩序ある復興」が粛々と進んでいます。映像からそうした状況を見ることにより、被災地から遠く離れていても、復興の足取りを正しく理解し、協力の手段を考えることができるはずです。

復興を支援する産業界各社と、日刊工業新聞社は復興支援メディア隊の活動に賛同し、その情報発信活動を支援します。

公式 web サイト


<http://www.ramediateam.org>

You Tube ページ



映像を You Tube チャンネルとしてご覧頂けます。
<http://www.youtube.com/user/RAmediateam#p/u>

facebook ページ



企画制作：日刊工業新聞社・NPO法人 映像情報士協会

Materials Mag!c

厳しい冬、そして春。
 強くたくましく芽吹く。

私たちは、復興支援メディア隊を応援しています。

日立金属株式会社
www.hitachi-metals.co.jp